

第2回

日本国際芸術祭サミット

Japan Annual-International Art Festival Summit

2024
10/10

【THU.】

13:00 ~ 17:00

▼お申込み詳細はこちら



主催：一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構

会場：世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺) 書院「対面所(鴻の間)」(国宝)
(京都市下京区堀川通花屋町下る本願寺門前町)



京都府知事
西脇 隆俊 氏



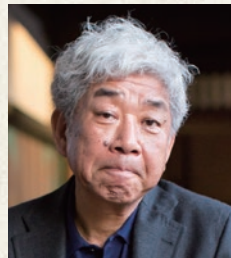
京都市長
松井 孝治 氏



文化庁長官
都倉 俊一 氏



阪急阪神ホールディングス(株)
代表取締役会長 グループ CEO
角 和夫 氏



大阪・関西万博催事検討会議
共同座長
大崎 洋 氏



(公社) 2025年日本国際博覧会協会
総合戦略室長
三浦 章豪 氏



経済産業省
近畿経済産業局長
信谷 和重 氏



2025年日本国際博覧会
テーマ事業プロデューサー
石黒 浩 氏



(株)三菱総合研究所
執行役員
高橋 朋幸 氏

ご来賓のご挨拶

◆ 京都府知事

西脇 隆俊 氏

◆ 京都市長

松井 孝治 氏

第1部 講演

◆ 特別講演

文化庁長官
都倉 俊一 氏

◆ 講演

阪急阪神ホールディングス(株) 代表取締役会長 グループ CEO
角 和夫 氏

◆ 講演

大阪・関西万博催事検討会議 共同座長
大崎 洋 氏

◆ 講演

(公社) 2025年日本国際博覧会協会 総合戦略室長
三浦 章豪 氏

◆ ビデオメッセージ

2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサー
石黒 浩 氏

第2部 パネルディスカッション

◆ 阪急阪神ホールディングス(株)代表取締役会長 グループ CEO 角 和夫 氏

◆ 経済産業省 近畿経済産業局長 信谷 和重 氏

◆ 大阪・関西万博催事検討会議 共同座長 大崎 洋 氏

◆ (公社) 2025年日本国際博覧会協会 総合戦略室長 三浦 章豪 氏

モデレーター▶ (株)三菱総合研究所 執行役員 高橋 朋幸 氏

第3部 交流会(登壇者の皆様と名刺交換・交流していただけます)

会場 | 世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺)

浄土真宗本願寺派の本山で、1272年宗祖・親鸞聖人が京都の東山大谷に建立した廟堂に始まります。第3代覚如上人の時に本願寺と公称され、第8代蓮如上人の尽力により大教団に発展し、その後、1591年豊臣秀吉が寺地を寄進、現在地に移りました。親鸞聖人自筆の著述や影像等の法宝物、建造物など、宗教的にも歴史的にも価値の高い重要な文化財が数多くあることで知られ、豪壮華麗な桃山文化を彷彿とさせる飛雲閣や対面所、白書院などの国宝や重要文化財の数々を保有しています。1994年には世界文化遺産に登録され、篤い信仰と歴史的な建築物を今に伝えています。



書院「対面所(鴻の間)」(国宝)

本願寺の書院では一番規模の大きい広間で、ご門主との対面に使われたところからこの名があります。上段正面の欄間に雲間を飛ぶ鴻の透かし彫りがあることから、鴻の間とも呼ばれています。



日本国際芸術祭とは

日本国際芸術祭は、2025年日本国際博覧会を契機に開催する、新しい国際的な芸術祭です。万博までも万博後も、千年の都京都、文化庁がある文化首都京都を拠点に、大阪や全国が繋がり、世界が繋がっていく形を目指します。2024年は、10月～11月の2カ月間開催し、アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創をミッションに、国宝・重要文化財の宝庫の京都の有名寺社をメイン会場に関西圏の美術館、博物館、工房、企業、大学等を繋ぎ、文化芸術立国日本といのち輝く Well-being な日本の未来創りに貢献します。



提供:2025年日本国際博覧会協会

第2回 日本国際芸術祭
2024年10月1日(火)～11月30日(土)

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構

後援 | 京都府/京都市/「大阪・関西万博」京都支援協議会

(公社) 2025年日本国際博覧会協会 / (一社) 関西経済同友会

(公社) 関西経済連合会 / 大阪商工会議所

詳しくはこちら



一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構

事務局 株式会社健康都市デザイン研究所

大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル8階 TEL:06-6136-8803

E-mail: info@yumeshimakikou.com

(機構HP) https://yumeshimakikou.org/ (事務局HP) https://www.kenkotoshi.com/

夢洲新産業・都市創造機構 ホームページ▶

